

名古屋大学未来材料・システム研究所 材料創製部門教員公募

名古屋大学未来材料・システム研究所の研究活動をさらに発展させる意欲ある人材を求めて、材料創製部門教授1名の公募を行います。

当研究所は、文部科学省による「革新的省エネルギーのための材料とシステム研究共同利用・共同研究拠点」の研究所として、省エネルギー技術開発に関連する研究を幅広く推進しています。さらに、本研究所を主幹として、六大学六研究所（名古屋大、東北大、東工大、阪大、東京医科歯科大、早大）連携研究プロジェクト（学際・国際的高度人材育成ライフイノベーションマテリアル創製共同研究プロジェクト）を展開して「生活革新材料」の開発研究に取り組んでいます。

これらの拠点活動、広域連携研究を強力に推進するにあたり、研究所材料創製部門では、新素材、新規材料に関する物性、材料プロセス、組織・構造制御、評価技術、シミュレーションなどの研究を行うとともに、開発材料をデバイス設計や装置化に結び付けるための応用研究を推進します。既存技術での材料による資源・エネルギーの効率的利用といった課題にとどまらず、将来の新規エネルギーシステムや省エネルギーデバイスに役立つ先端材料、ナノ材料に関する研究も推進し、長期的な視点に立って材料創製研究を行っています。

公募する研究領域

持続可能な循環型社会を実現するために、環境・エネルギー問題の解決に資する高性能な機能性材料、省エネルギー材料、新規素材等の開発が必要となっています。これらに向けて、化学的手法における多相構造形成ダイナミクスに基づいて精密に設計された微細構造をもつ多孔性セラミックスの創製と機能開拓、さらに高性能分離媒体や触媒担体、熱マネジメント材料などの高機能化を実現するために応用展開する研究領域での課題を推進・達成できる意欲ある人材を公募します。

この研究領域で、自ら高い水準の研究を行うとともに、それを通じて国内外・所内外大学・公的機関との共同研究、企業への技術移転や共同開発を積極的に推進できる人材を求めます。また、六研究所連携研究プロジェクトにも取り組んでいただけることを希望します。

募集人員 教授1名

所属 未来材料・システム研究所 材料創製部門

任期 なし（研究プロジェクト期間は7～10年間）

応募資格

- ①博士の学位を有すること。
- ②応募者の専門性が公募する研究領域と整合すること。

- ③自身の専門分野を中心にしながら所内外プロジェクトでの共同研究が可能なこと。
- ④工学部の化学生命工学科と協力して、無機化学、無機材料化学に関連した講義、学生実験、教養教育の講義と研究指導等を担当し、工学研究科において大学院博士課程（前期、後期課程）で応用物質化学専攻における講義や研究指導等を遂行できること。

着任時期

平成 30 年 7 月 1 日以降のできるだけ早い時期

提出書類

- ①履歴書（書式自由、写真貼付、連絡先電子メールアドレスを記載）
- ②研究業績リスト（査読付原著論文、総説解説、著書、特許、受賞、研究費獲得実績等に分類して記載し、応募者名には下線を付すこと。）
- ③主な論文 3 編以内の別刷り（業績リストに※印を付すこと。）
- ④これまでの研究の概要（任意形式で A4 用紙 3 枚以内）
- ⑤着任後の研究プロジェクト課題名とその研究計画（任意形式で A4 用紙 3 枚以内）
- ⑥所見を求めうる方（1、2 名）の氏名、所属、連絡先

応募締切

平成 30 年 3 月 1 日（木）17:00 必着

書類送付先

〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町 F3-8 研究所共同館Ⅱ 7 階

名古屋大学 未来材料・システム研究所 所長 興戸正純 あて

※書留で「材料創製部門教員応募書類在中」と朱書きのこと

※応募書類は選考の目的にのみ使用し、それ以外には使用いたしません。応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

問い合わせ先

名古屋大学 未来材料・システム研究所 材料創製部門 部門長 小澤正邦

電子メール ozawa@imass.nagoya-u.ac.jp

電話/FAX 052-789-5863

住所 〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学内

研究所の詳細は、<http://www.imass.nagoya-u.ac.jp> 参照

なお、本学の定年は満 65 歳です。また、本公募では、研究業績、教育業績、社会貢献等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用いたします。